

令和6年 9月定例会

令和6年9月市議会定例会は、9月2日から25日まで（会期24日間）開かれました。今回は8人の議員が市政一般に対する質問を行いました。市長から提出されました17件（条例3件、予算3件、決算8件、その他3件）の議案について審議を行い、いずれも原案どおり可決したほか、意見書2件を可決しました。

9月定例会の主な議案

〔甲議案〕 予算以外の議案

多久小城医療組合規約の変更について

令和7年7月に開院します「公立佐賀中央病院」について、地方公営企業法の全部が適用されるために、一部事務組合から企業団に移行するための規約の変更です。

〔主な変更点〕

- ◎組織名や組織の長の名称変更
- ◎病院経営の専門家を任命できる規定の追加

〔施行日〕 令和7年7月1日

財産の取得について

職員が業務で使用するパソコン更新による財産の取得についてです。今回の購入については、県と県内市町での共同購入により調達費用の圧縮をしています。

〔購入する物品及び数量〕

ノート型パソコン 320台

〔乙議案〕 予算に関する議案

令和6年度多久市一般会計補正予算(第3号)

- ・保育施設等給食支援事業

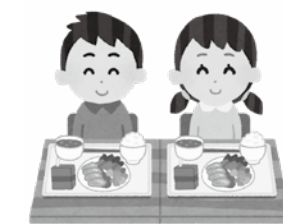
(738万6千円)

保護者の負担軽減のために、物価高騰による給食材料費の一部を支援するための経費

〔対象〕 市内の保育園・認定こども園

〔内容〕 園児一人

- 当たり年額 1万1千円
- を上限に保育園・認定こども園へ補助します。



・児童手当支給事業

(5,610万5千円)

児童手当法の改正に伴い、令和6年10月分から支給期間の延長や児童手当の増額など、子育て世帯への支援に要する経費

〔拡充内容〕

- ①所得制限の撤廃
- ②高校生世代までの支給期間の延長
- ③多子加算について第3子以降3万円の支給
- ④支払い月を年3回から隔月(偶数月)の年6回に変更

※初回支給は令和6年12月から

・新型コロナウイルス定期予防接種事業(3,150万円)

新型コロナウイルス定期予防接種の

接種単価の増額および接種見込み者数の増加による委託料増加に要する経費

・公立佐賀中央病院整備事業

(6,684万8千円)

公立佐賀中央病院の整備に伴う、組合運営経費、県道改良事業負担金、新病院への移転費用に関する経費



・2025年日本国際博覧会LOCAL JAPAN展参加事業

(322万5千円)

通称「大阪・関西万博」に自治体参加催事「Resolution of LOCAL

JAPAN展」〜地域が創る日本と地球のいのち輝く未来〜(愛称「LOCAL JAPAN展」)に参加に要する経費

〔開催期間〕 令和7年7月26日から8月1日のうち4日間程度

〔開催場所〕 大阪・関西万博会場 夢洲 EXPOメッセ

◆6億950万5千円を増額し、予算総額183億8,141万8千円とする補正予算を、原案どおり可決しました。

令和6年度多久市国民健康保険事業特別会計補正予算(第1号)

前年度繰越金を基金に積み立て、前年度精算償還金を基金より繰り入れる議案です。

◆9,276万1千円を増額し、予算総額27億6,887万4千円とする補正予算を、原案どおり可決しました。

令和6年度多久市後期高齢者医療特別会計補正予算(第1号)

前年度繰越金を事業主体の広域連合へ納付する議案です。

◆555万3千円を増額し、予算総額3億5,851万6千円とする補正予算を、原案どおり可決しました。

【賛否表】

議案番号	議案名 ※議案などについて、賛成、反対の双方あった場合のみ、掲載しています。	1	2	3	4	5	6	7	8	9	10	11	12	13	14	15	議決結果
		彌富博幸	田渕厚	香月正則	坂口絹代	中島慶子	千北政利	鷲崎義彦	尾形武史	廣橋時則	市丸勝義	渡島幸司	中島國孝	古賀公彦	小川三郎	野北悟	
議案甲第21号	多久市個人番号の利用等に関する条例の一部改正する条例	●	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	-	原案可決
意見書第2号	地方財政の充実・強化に関する意見書に対する修正案	○	●	●	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	-	修正案可決
	地方財政の充実・強化に関する意見書(修正案以外の部分)	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	-	修正案を除く原案可決

○は賛成 ●は反対 欠は欠席 退は退席 ※議長 (―)は賛否同数以外は採決には参加しません。

議案質疑

提出された議案について、議案の提出者(市長か議員)に対して、議案の内容や提案の理由などについて疑問点や不明な点を探ること

田渕 厚

■一般観光行政に要する経費 3,248千円について

◎この事業の詳細は。

Ⓐ 2025年日本国際博覧会、略称「大阪・関西万博」の期間中に開催される自治体参加催事「Resolution of LOCAL JAPAN展〜地域が創る日本と地球のいのち輝く未来〜」に参加するための経費です。



◎参加するメリットは。

Ⓐ 万博中の来場者数は国内外合わせ約2,820万人が見込まれ、万博は、人・モノを呼び寄せる求心力発信力があります。SNSなどを活用し、特産品や観光の魅力を発信することにより関係人口・交流人口の拡大に寄与できると考えます。

◎参加後の効果は。

Ⓐ 多久市のふるさと納税の拡大、特産品のPR、観光客増などの効果が期待できます。